

「教職セミナー」開催



令和元年11月27日放課後、会議室にて岐阜県教育委員会・教職員課より派遣された本校OBである木俣良紀先生(長良西小)、大野貴也先生(加納高・化学)による、リサーチゼミ「教職セミナー」が開催されました。1年生から3年生まで31名の生徒と教職員が参加し、教師という仕事について理解を深めました。

木俣先生からは、小学校教師としてのやりがいや、困難だったことをどのように乗り越えてきたかをお話ししていただきました。

大野先生からは、教師になるまでの道のりや、高校教師としてのやりがいや、生徒と共にどう成長していくべきかをお話ししていただきました。



お話の後の、生徒の多くの質問にも一つずつ丁寧に答えてくださいました。また、最後に教育委員会の方より教員免許の取得方法と採用までの道のりや、採用試験を突破するために「清流の国ぎふ教師養成塾」が次年度より大学1年生から受講可能になる説明を受けました。

生徒の感想より

- ・話を聞いて、教員はとてもやりがいがあるし、魅力的な仕事であるということが分かりました。
- ・教員は仕事に追われているというイメージが強かったけれど、やらされているのではなく、自主的に学び、授業をより良いものにしようとする向上心による忙しさだと分かりました。
- ・教員免許や採用試験の受験も、大学卒業時だけではなく、企業で働きながらも取得することもできるということが分かりました。